

## I 事業の実施状況

公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターは、中小企業で働く方々の福利厚生事業を実施しました。会員事業所の皆様方はもとより、市及び商工会など関係機関の協力・連携のもと、中小企業と大企業との福利厚生規模間格差の更正を目指し、勤労者福祉の向上と地域経済の振興・発展に寄与してまいりました。

令和2年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、レジャー等に関する事業については実施ができない事業もありましたが、新たに店頭でのテイクアウト等に利用できるチケットの斡旋の充実に取り組みました。このような状況下でも、中小企業に従事する勤労者の多様なニーズに応え、福利厚生事業の充実と働きやすい職場環境づくりを支援し、市内における勤労者福祉の拠点となるよう、「会員サービスの向上」「効率的・効果的な運営」が図られる組織体制の構築に取り組みました。

## II 会員拡大の取組

### 1. 会員の状況

#### (1) 年度別状況表

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
入会者数	46 人	58 人	45 人
退会者数	58 人	74 人	51 人
増減	-12 人	-16 人	-6 人
年度末会員数	847 人	831 人	825 人
年度末事業所数	194 事業所	191 事業所	190 事業所

#### (2) 令和2年度月別入退会状況表

	入会		退会		累計	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数
2年4月	0	21 人	0	14 人	191	838 人
5月	0	1 人	0	3 人	191	836 人
6月	0	0 人	0	4 人	191	832 人
7月	0	1 人	0	2 人	191	831 人
8月	0	1 人	0	5 人	191	827 人
9月	0	1 人	0	3 人	191	825 人
10月	0	0 人	0	3 人	191	822 人
11月	0	1 人	0	6 人	191	817 人
12月	0	2 人	0	2 人	191	817 人
3年1月	0	2 人	2	5 人	189	814 人
2月	0	3 人	0	3 人	189	814 人
3月	1	12 人	0	1 人	190	825 人
合計	1	45 人	2	51 人		

## 2. 広報活動

市内中小企業及び勤労者市民に対して、当サービスセンター事業の趣旨及び事業内容等について、広報活動を行った。

### (1) ラークニュースの発行

事業内容の案内、幹旋等掲載の充実を図り、全ての会員に発送した。  
発行部数として、年間12,000部を発行した。

### (2) 河内長野市商工会との連携

商工会会員あての郵送物に当サービスセンター入会案内を同封。  
経営指導員による巡回、窓口指導、確定申告時の際に入会案内を行うことで会員増強に努めた。

## Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

### 1. 生活安定事業

#### (1) 慶弔給付事業 【事業費 7,994,848円】

##### ① (一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業加入

中小企業単独では実施が難しい福利厚生事業について、低コストで充実した慶弔給付事業を実施できる(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業に加入した。

##### ② 全福ネット慶弔給付事業

会員を対象に、(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付を活用し、各種祝金、弔慰金、見舞金(収益事業等は※3種類)の給付を行った。

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
結婚祝金※	会員が結婚したとき	20,000	7
結婚記念祝金※	銀婚祝(25周年)	10,000	7
	珊瑚婚祝(35周年)	20,000	9
	金婚祝(50周年)	30,000	3
子の出生祝金※	会員又は会員の配偶者が 出産したとき	10,000	7
子の就学祝金	子の小学校入学	10,000	21
	子の中学校入学	10,000	28
傷病休業見舞金	休業14日以上30日未満	10,000	1
	休業30日以上60日未満	20,000	3
重度障害見舞金	会員の重度障害(65歳未満)	100,000	0
	会員の重度障害(65歳以上)	50,000	0

死亡弔慰金	会員の死亡（71歳未満）	100,000	2
	会員の死亡（71歳以上）	50,000	3
	配偶者死亡	50,000	1
	子死亡	30,000	0
	親死亡	10,000	21
勤続祝金	勤続10年	10,000	22
	勤続20年	20,000	16
	勤続30年	20,000	9
	勤続40年	30,000	5
退会餞別金	在会 5年以上	5,000	14
	在会 10年以上	15,000	14
		合計	193

③ 平成20年度以前の旧慶弔給付事業  
(平成24年度制度改正に伴う経過措置)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会 3年以上	記念品	3
	在会 10年以上	20,000	4
	在会 15年以上	100,000	4
	在会 20年以上	200,000	4
		合計	15

④ 平成21年度以降の新慶弔給付事業  
(平成24年度制度改正に伴う経過措置)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会 3年以上	記念品	1
	在会 10年以上	20,000	0
	在会 15年以上	30,000	0
	在会 20年以上	50,000	0
	在会 25年以上	70,000	0
	在会 30年以上	100,000	0
		合計	1

(2) 物資斡旋事業

会員と家族に、家庭用常備薬等の斡旋を行った。

内 容	斡旋枚数
家庭用常備薬	66件
日本製マスク	28件
2事業合計	94件

2. 老後生活安定事業

独立行政法人勤労者退職金共済機構と連携し、中小企業に働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的とした退職金制度「中小企業退職金共済」等の案内加入斡旋を行った。

3. 余暇活動事業 【事業費 5,381,870円】

(1) レクリエーション事業

会員相互の親睦や、会員及びその家族とのふれあいを深めるため、映画、コンサート、スポーツ等のレクリエーション行事を行った。

① 文化鑑賞事業

ラブリーホールやチケットぴあ等を通じて、コンサート、スポーツ観戦、映画、美術館等、鑑賞券の一部補助を行った。

内 容	斡旋枚数
映画鑑賞券	250枚
美術館等鑑賞券	26枚
観劇事業（ラブリーホール、チケットぴあ等）	2枚
3事業合計	278枚

② レジャー施設利用助成事業

レジャー施設と法人契約、利用契約を結び、会員等の余暇活動の充実に図り、会員と家族には、一部利用補助を行った。

内 容	利用者数
東京ディズニーリゾート	0人
ナガシマスパーランド	17人
関西サイクルスポーツセンター	39人
臨海スポーツセンター スケートリンク	8人
海遊館	0人
サバーファーム	30人
6事業合計	94人

③ その他利用事業

チケット等の一部利用補助を行った。

内 容	幹旋枚数
QUOカード	220枚
ジェフグルメカード	210枚
トイカード	145枚
マックカード	300枚
ミスタードーナツ商品券	200枚
風の湯利用券	800枚
湯快リゾート宿泊券	0枚
吉野家プリカ	52枚
KFCカード	88枚
ユニクロギフトカード	71枚
10事業合計	2,086枚

(2) 大阪府内互助会、サービスセンター共同事業

個々の互助会、サービスセンター単独では予算的人員的に実施が困難な事業や既存事業の更なる拡充を図るため、大阪府内22団体により設立された「大阪地区勤労者福祉事業拡充委員会」（愛称：おおきにNet）に参画し、大阪府内で広域的な展開が見込めるサービス事業を実施した。

- ① おおきにNet参画団体が個別に契約しているサービス等を各団体の会員が相互に共同利用できるようネットワークを構築した。割引共同利用店舗網のサービスの拡充を図った。
- ② マス釣り体験など多様な会員ニーズに応じたイベント事業を企画し、共同開催した。

内 容	利用者数
千早川マス釣り体験 (実施日10月4日) 参加人数99人	2人
聖地をたずねてー西国三十三所の信仰	2人
2事業合計	4人

- ③ 泉州地域（堺市、高石市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市）、河内地域（藤井寺市、富田林市、羽曳野市、河内長野市）の9市による連絡会議を実施し、南大阪地域に密着した情報の共有化と共同事業を行った。

内 容	利用者数
ひらかたパーク	19人
～ツール・ド・古墳～ 世界遺産・百舌鳥古墳群&紅葉を巡るガイド付きサイクリングツアー (実施日10月31日) 参加人数10人	0人
2事業合計	19人

4. 宿泊補助事業 【事業費 228,000円】

大手旅行会社、全国のホテル、旅館等と宿泊利用契約を結び、一部利用補助（会員3,000円年間1泊）を行い、会員等の余暇活動の充実を図った。また、（一財）大阪労働協会の福利厚生事業に加入し、契約宿泊施設の宿泊料金の一部補助を実施した。

内 容	利用者数
宿泊補助（年度内1泊）	76人

5. 健康管理事業 【事業費 148,000円】

（一財）大阪労働協会と連携し、会員の健康維持増進を図るため、人間ドック、生活習慣病予防検診の補助を行うとともに、会員制スポーツクラブ等健康増進施設の利用等、健康管理に関する事業を行った。

内 容	利用者数
人間ドック補助（35歳以上）	27人
生活習慣病予防検診補助（35歳以上）	19人
スポーツクラブ利用券補助	0人
3事業合計	46人

6. 自己啓発事業 【事業費 263,790円】

(1) 勤労者のスキルアップ事業

ビジネスマナー教室などの講習会開催を他の互助会等と企画し、勤労者の職業能力向上を図った。

内 容	利用者数
退職準備セミナー (実施日12月12日) 参加人数24人	2人

(2) 文化教養促進事業

文化教養の向上を目的とした通信講座やカルチャーセンター等の入会金、受講料の割引等を行った。

内 容	利用者数
NHK 学園、ユーキャン等通信講座	0人

(3) その他事業

図書カードを会員と家族に一部利用補助を行い、一般より安価な価格で斡旋した。

内 容	斡旋枚数
図書カードの斡旋	260枚

#### IV. 理事会・評議員会の開催状況

##### 1. 理事会

会議名	案 件
決議省略提案	議案第1号 評議員会開催に係る提案について
決議省略提案	議案第2号 副理事長の選任について
第1回理事会 (書面開催)	議案第3号 令和元年度事業報告について 議案第4号 令和元年度収支決算報告について 議案第5号 定時評議員会の開催について
第2回理事会 (書面開催)	議案第6号 令和3年度事業計画について 議案第7号 令和3年度予算について 議案第8号 資金調達及び設備投資の見込みについて

##### 2. 評議員会

会議名	案 件
決議省略提案	議案第1号 新理事の選任について
定時評議員会 (書面開催)	議案第2号 令和元年度事業報告について 議案第3号 令和元年度収支決算報告について 議案第4号 評議員の選任について